

ふじやま だより

盛況だった山桜をめでの会

小澤静子

春休みの4月3日(日)、紅白の幕が張られた舞台をしつらえて山桜をめでの会が開催されました。当日は天候が心配されましたが、雲ひとつない晴天に恵まれ、お客様もたくさん見えました。

保坂会長の開会の辞で始まり、一番目は、はっぴ姿の本郷お囃子同好会の笛や太鼓の演奏です。気分はいやがうえにも盛り上がりました。飛び入りの体験講習を受けて満足の子供さんもいました。

お客様は竹班手づくりの大きな傘やよしずばりのお休み処で団子を食べながら舞台を観る人や椅子席に座って観る人などいろいろな格好で楽しんでいました。

山桜は一部咲いているところもありましたが見ごろは次の週です。

二番目の出し物はそよ風友の会による大正琴の演奏でした。[めだかの学校]や[冬のソナタより]など私たちも良く知っている曲目で、体験講座も行われました。



お昼休みは会場の外でお花見弁当を食べる人やお茶席でお茶をたてる人もいました。

午後からは三番目の出し物のふじやま樺会によるコーラスで始まりました。萬矢さんの指揮のもと、笛に合わせて歌ったり、懐かしい曲の合唱でした。

四番目は芝吉さんの江戸芸のかっぱれと南京玉すだれです。軽快な踊りと皆の手拍子で行う玉すだれの演技は歌にあわせて竹でいろいろ形を作ってお見せします(写真左)。

舞台上上がった来園のお客様も直接指導してもらって見事完成(写真右)。

五番目は箏曲グループの琴演奏です。演奏中に楽譜が風に飛ばされたハプニングがありました[さくら幻想曲]など春らしい曲目でした。



(次ページに続く)

六番目の藤の会による邦舞は華やかな着物姿の群舞でした。最後は会場のみんなも参加して東京音頭や河内おとこ節を輪になって踊り、春の一日を心ゆくまで楽しんでいました。

輪になって踊ろう!



事務局長より閉会の辞で本日の参加者は400人との報告がありました。



その後に松木さんの3本締めで、めでたく終了しました。出演者の皆様、ボランティアの皆様ありがとうございました。



身近なところに歴史発見!

——第五回栄区歴史双六探訪——

3月14日(月)五回目の栄地域史跡探究が行われました。30名を越える参加者が温かい日差しの中、次から次へと現れる史跡に、目を輝かせ、熱心に説明に耳を傾けていました。

コースは鍛冶ヶ谷のバス停から始まり、荒井沢市民の森で終わる4時間の歴史探訪でした。

鍛冶ヶ谷バス停—鍛冶ヶ谷名主小岩井家—駒形観音堂跡—駒観堂橋—石橋(茶道橋)—みのくち—長慶寺—黒鍬の堰—馬頭観音道標—本郷小学校校庭遺跡—中野の力石—桂橋(昔は浮き橋)—回国供養塔—定光寺跡—あざり法印筆子塚跡—旧天神橋(上耕地橋)—弥生住居跡—皇女御前社—法界寺跡—上ろう塚—人面把手出土地—権現森御陵社跡—(昼食)—出羽三山供養塔—公田名主高田家跡—亀の子山—茶別当橋庚申塚—信濃谷戸力石—荒井沢石造群—焔魔堂跡—荒井沢市民の森(皆城山地蔵尊・今は長慶寺にあります。)

☆ひとくちメモ☆

中村山天岳院長慶寺 中野町40

平安末期開山で玉繩にありましたが、慶長年間(1596~1615)に現在の地に移りました。本尊薬師如来像は中野村薬師堂の薬師如来を安置しました。家康が鷹狩りの時に立ち寄り茶を所望し、美味であったため、又来るといい後日茶碗を拝領し寺宝としました。

皇女御前社 公田町1530

平安時代桓武天皇の皇子葛原親王は朝廷の争いを逃れて旅に出ましたが、妃の照玉姫が病に罹ったため公田の里に留まりました。天長元年(824年)姫は病が再発し亡くなりました。村人は悲しみここに祀りました。



長慶寺

旬のタケノコがによつきりと頭

〇〇〇 春の訪れに大歓声 タケノコ掘り 〇〇〇

4月9日暖かい天气に恵まれて、恒例のタケノコ掘り体験が行われて17家族51名の方が、朝次々に公園に集まってきました。ことしは32家族106名の応募があったそうです。



最初に本郷ふじやま公園運営委員長の保坂順弥さんから「ケガをしないように楽しんでください」という挨拶の後、ボランティアの人たちと一緒に竹林に入りました。

まず、ボランティアから「タケノコは足で地面に出ている頭を探ると良い。そして生えている方向に注意して掘りましょう。掘った後は埋めましょう。」と説明されて一斉に取り掛かると、早くも「見つけたー、おとうさん来て！」の声。

あちこちに掘る人の塊ができて、歓声が上がりまし

た。見つけるとその周りを移植ゴテで丁寧に掘り、タケノコの姿がよく見えるようになってから慎重にノミやクワで掘り取っていました。中には直径が20センチほどの見事なタケノコを掘った人も。そして、ことしは一本も掘れなかったと残念そうな若い主婦もおられました。

ボランティアのお話では、「ことしは雨が少なくて寒いので生育が遅く、桜と同じだ。去年に比べると量も少ない。」のだそうです。

1時間ほどで約50本を掘って、広場に運んで一休み。1杯300円でタケノコとシイタケたっぷりのタケノコ汁を食べてから、掘ったタケノコをみんなで分け合って楽しい半日を過ごしました。



作って遊ぼう！ その2

——こども工作の日——

藤井良和

3月20日はねんどで“ふくろう”の置物を作りました。はじめに、いろいろな色のねんどをまぜてふくろうの色を決め、うすくのぼして、小石を包んで“ふくろう”のからだをつくっていきます。みんな



な上手にかわいい“ふくろう”が出来上がりました。

使った色は赤、青、黄そして無色(白)です。青と黄をまぜて緑のねんど

を作りました。

先生から「本を読む時のページ押さえや紙が飛ばないように重りにするといい」と、つかいかたを教えてもらいました。

4月17日はクラブで“ふくろう”のかご作り。5月15日はポストカードを作ります。お父さんかお母さん、友達に、または自分にハガキをだしてみるのもいいですね。





昔の遊び

藤井良和

昔はどんな遊びがあったでしょう？ 男の子は、紙飛行機、めんこ、ビー球、独楽回し、竹で作るスギ鉄砲、紙鉄砲、水鉄砲、竹馬、などなど・・・女の子は、折り紙、おはじき、おてだま、あやとり、いしけり、なわとび、等をして遊びました。いまから50～60年前はモノの無い時代でした。それでも、子供たちは“遊びの天才”でした。身近にあるものを使って遊び道具をつくったものです。

ビー玉やおはじきの代りは小石でした。きれいな小石を探して、川原や海辺をあるきました。また、夏には麦わらで虫かごや蛍かごを作りました。

小学校の高学年(4～5年生)になると、竹とんぼ、竹馬、わらぞうりなどは自分で作れるようになります。昔の遊びには“作る楽しみ”もあったように思います。

催し物

奮ってご参加ください お待ちしております

教室案内

教室名	日時	内容	定員	参加費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作 の日～	5月15日(日) 10時～15時	公園にある素材を 使ってポストカー ドを作り自分宛て に出しましょう。	なし	無料	申し込み不要
プリザーブ・ フラワー・ア レンジメント	5月31日(火) 10時～12時	プリザーブ(半生 タイプの草花)を アレンジして飾り 物を作ります。	12名	1500円 (材料費) 持参品不 要	4月30日(土) 必着

(1)定員：応募者多数のときは抽選

(2)応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

お知らせ

- ・休館日：5月 6日(金)
- ・クリーンアップ作業日時：5月17日(火)、10時～11時
(5月3日はゴールデンウィーク期間中なのでお休みします)

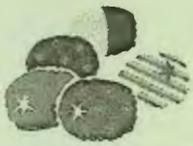


古民家ゾーンご利用案内

- ◎開館時間：9：00～17：00
- ◎休館日：毎月第一水曜日(祝日の場合はその翌日)
- ◎入館料：無料

- ◆ 本郷ふじやま公園運営委員会
〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20
Tel:896-0590 Fax:896-0593
- ◆ 環境創造局南部公園事務所

投稿のお願い：みなさまからの「ふじやまだより」への投稿をお待ちしています。俳句、川柳、「ふじやま古民家」のトピックス、「ふじやまだより」に対するご意見やご感想をお寄せください。「ふじやまだより」が、もっとみなさまの身近になりますように頑張っています。 広報部会長



昔の遊び

藤井良和

昔はどんな遊びがあったでしょう？ 男の子は、紙飛行機、めんこ、ビー球、独楽回し、竹で作るスギ鉄砲、紙鉄砲、水鉄砲、竹馬、などなど・・・女の子は、折り紙、おはじき、おてだま、あやとり、いしけり、なわとび、等をして遊びました。いまから50～60年前はモノの無い時代でした。それでも、子供たちは“遊びの天才”でした。身近にあるものを使って遊び道具をつくったものです。

ビー玉やおはじきの代りは小石でした。きれいな小石を探して、川原や海辺をあるきました。また、夏には麦わらで虫かごや蛍かごを作りました。

小学校の高学年(4～5年生)になると、竹とんぼ、竹馬、わらぞうりなどは自分で作れるようになります。昔の遊びには“作る楽しみ”もあったように思います。

催し物

奮ってご参加ください お待ちしております

教室案内

教室名	日時	内容	定員	参加費	応募期限
作って遊ぼう ～子ども工作 の日～	5月15日(日) 10時～15時	公園にある素材を 使ってポストカー ドを作り自分宛て に出しましょう。	なし	無料	申し込み不要
プリザーブ・ フラワー・ア レンジメント	5月31日(火) 10時～12時	プリザーブ(半生 タイプの草花)を アレンジして飾り 物を作ります。	12名	1500円 (材料費) 持参品不 要	4月30日(土) 必着

(1)定員：応募者多数のときは抽選

(2)応募要領：往復ハガキに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて応募期限までに本郷ふじやま公園へ

お知らせ

- ・休館日：5月 6日(金)
- ・クリーンアップ作業日時：5月17日(火)、10時～11時
(5月3日はゴールデンウィーク期間中なのでお休みします)



古民家ゾーンご利用案内

- ◎開館時間：9：00～17：00
- ◎休館日：毎月第一水曜日(祝日の場合はその翌日)
- ◎入館料：無料

- ◆ 本郷ふじやま公園運営委員会
〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20
Tel:896-0590 Fax:896-0593
- ◆ 環境創造局南部公園事務所

投稿のお願い：みなさまからの「ふじやまだより」への投稿をお待ちしています。俳句、川柳、「ふじやま古民家」のトピックス、「ふじやまだより」に対するご意見やご感想をお寄せください。「ふじやまだより」が、もっとみなさまの身近になりますように頑張っています。 広報部会長